

## 「歴史的建造物を舞台としたまちづくり取組方策」の検討

兵庫県都市政策課

### 1 経緯

- 本県では、人口減少下にあっても県内各地域が活力をもって自立し、県民が将来への希望を持つことができる地域の元気づくりに向け、平成 27 年度から「地域創生」に取り組むとともに、「すこやか兵庫」の実現を目指し、平成 30 年度に「兵庫 2030 年の展望」を策定
- こうした状況の中で、まちづくりの分野においても、「まちづくり基本方針」に示すめざすべき将来像の実現に向け、平成 29・30 年度にまちづくり審議会で、取組の底上が必要と考えられる次の 2 つの重点課題を抽出し、それに即した重点プロジェクト（取組の方向性）を提示

- ①多自然地域における生活の安心確保  
～住民主体による集落での安心した暮らしの実現～
- ②地方都市における魅力と活力の創出  
～歴史的資源を活かした観光・交流の推進～

### 2 来年度の検討テーマ

- まちづくり審議会での検討経緯を踏まえつつ、重点プロジェクトについて、まちづくり分野とより関連性の高い具体の取組方策を検討する。
- 重点課題の一つとした「地方都市における魅力と活力の創出」の取組が、県内の市町で活発化するよう、検討テーマを次のとおり設定する。

「歴史的建造物を舞台としたまちづくり取組方策」

※ なお、もう一つの重点課題「多自然地域における生活の安心確保」については、庁内各部局が連携し、地域再生大作戦等による取組が総合的に進められていることから、現時点では、まちづくり審議会で審議した取組の方向性の提示までとする。

### 3 検討内容

- 歴史的建造物を舞台としたまちづくり取組方策（手引）の策定
  - ・市町の戦略的なまちづくり誘導のため、市町による歴史的建造物を舞台としたまちづくり計画（仮称）の作成を想定
  - ・課題等の整理、モデル地区調査を踏まえながら、取組方策を提示
- 促進事業・普及啓発事業の創設を検討
  - ・上記の市町計画に位置づけられた事業や活動に対する支援制度